

# 令和5年度事業報告書

（ 自 令和5年4月1日 ）  
（ 至 令和6年3月31日 ）

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

# 目 次

令和5年度 事業報告書 .....	1
1 事業活動の概要 .....	2
1.1 統計調査事業 .....	2
1.2 技術研究調査事業 .....	2
1.3 普及啓発事業 .....	4
1.4 一般事業 .....	4
2 会員の異動状況 .....	5
3 会議の開催状況 .....	6
正味財産増減計算書総括表 .....	9
正味財産増減計算書 .....	11
貸借対照表 .....	13
財産目録 .....	14

# 令和5年度 事業報告書

(自令和5年4月1日 至令和6年3月31日)

日本経済はコロナ禍の3年間を乗り越え緩やかに回復し、30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済の先行きに前向きな動きが見られ、デフレから脱却できる千載一隅の機会を迎えている状況にあります。

その一方では、海外景気の下振れリスクや物価動向に関する不確実性の存在、令和6年能登半島地震の影響等に十分注意する必要があるとされています。

このような経済環境の中で、令和5年度は、アルミニウム二次合金の需要を支えてきた我が国の自動車メーカーの国内生産が回復し、鋳物・ダイカスト向けの需要が対前年増となる良好な兆しが確認される一方で、アルミ二次合金の原料となるアルミスクラップの発生量の減少とスクラップ価格が高止まりする状態が発生いたしました。

当協会においては、感染症対策が緩和されてきたなかで、令和5年5月に協会創立50周年記念行事として、感謝状贈呈式、記念講演会を実施し、立食形式で記念祝賀会を開催するなど、コロナ禍で制約のあった会員間の交流を図るべく活動を行って参りました。

令和5年度における事業活動の概要、会員の異動状況及び会議の開催状況は次のとおりであります。

## 1. 事業活動の概要

### 1.1 統計調査事業(公益目的事業1)

#### (1) 統計調査事業

会員会社、関係機関等の協力を得て、アルミニウム合金事業に関する産業動向を把握するため、以下の調査を行い、原則として月毎に統計資料としてとりまとめ、当協会ホームページ上で発表するとともに、会員会社、プレス、関係機関に情報提供を行いました。

- ① アルミニウム二次合金地金・同二次地金の生産、出荷及び原料消費等
- ② アルミニウム地金、アルミニウム合金地金、アルミニウムくず及び金属珪素輸入通関実績及びアルミニウムくず港別輸出通関実績
- ③ 国内アルミニウム二次合金地金・同二次地金及び鋳物・ダイカスト用アルミニウム合金地金（一次合金）需要
- ④ 当業界に関連のある統計資料

#### (2) 需要見通し策定事業

令和6年度アルミニウム二次合金地金・同二次地金及び鋳物・ダイカスト用アルミニウム合金地金（一次合金）需要見通しを策定し、会員会社、プレス、関係機関に配布するとともに、当協会ホームページ上にも掲載致しました。

#### (3) 海外の関連機関との情報・資料交換事業

毎月、EAA(欧州アルミニウム協会)及び中国有色金属工業協会再生金属分会と日本、欧州、中国におけるアルミニウム二次合金地金・同二次地金の生産、原料状況等の情報交換を行い、欧州における統計資料は当協会電子版機関誌「J.A.R.A.ニュース」に掲載致しました。

### 1.2 技術研究調査事業(公益目的事業2)

#### 1.2.1 技術研究調査事業

##### (1) 規格・基準等の研究調査

当業界に関連のある海外規格について調査・検討を行いました。

安全データシート（SDS）参考書式【アルミニウム合金地金】の改訂を行いました。

(2) ダイオキシン類等の環境対策に関する研究調査

- ① 当業界(アルミニウム第二次精錬・精製施設)のダイオキシン類排出インベントリーのフォローアップのため、令和4年度データの提供を行いました。
- ② 環境省が実施するHCB、PCB、PeCB、PCN及びHCBDの排出実態調査に協力するとともに、環境省主催の「非意図的生成のPOPs排出抑制対策検討会」に出席し、情報収集に努めました。

(3) 省エネルギーに関する研究調査

エネルギー消費状況等のアンケート調査(4回)を行い、調査結果を会員会社等へ配布するなどして業界におけるエネルギー消費原単位の低減化に努めました。

(4) (一社)日本ダイカスト協会との共同研究調査

本共同研究では、一段の高延性が得られる非熱処理型合金として近年欧州ダイカスト市場で積極的に活用されてきているAl-Mg系合金をとりあげて研究を行ってまいりました。その結果、十分なフラックス処理と溶湯品質の確認が必要となるものの、目標とすべき機械的性質を持つ合金が見出されたことから、各種合金成分の影響を調査評価し、使いこなし及び製造技術の向上の調査研究を行ってきたところです。

令和5年度も前年に引き続き、自動車ボディ部品としての特性の改善を目的に鑄造技術面から調査研究を行うとともに、リサイクル原料を用いることによる機械的性質への影響についての検討を行いました。

(5) 最新技術に関する研究調査

技術委員会にて見学会を実施し、知見を深めました。

令和5年11月10日～11日

見学場所 ハリタ金属(株) 射水リサイクルセンター

1.2.2 標準試料作製・頒布事業

- ① これまでに作製した下記分析用標準試料を会員会社等へ頒布致しました。  
令和3年度作製試料 AD12-D、AD12-E

### 1.3 普及啓発事業(公益目的事業3)

#### 1.3.1 作業安全・衛生に関する研究調査事業

当業界における「労働災害34事例」を編集し、会員会社に配布するとともに、協会ホームページに掲載して業界の労働災害の減少に努めました。

#### 1.3.2 広報事業

##### (1) 当協会ホームページ

多くの方にご利用頂くため、より多くの情報を発信し、見やすさと快適さ、情報の充実に努めました。

##### (2) 電子版機関誌「J. A. R. A. ニュース」

電子版機関誌「J. A. R. A. ニュース」を当協会ホームページ上に毎月掲載致しました。

##### (3) プレスリリース

毎月の生産実績等の統計資料及びプレスリリースを随時作成し、配信致しました。

### 1.4 一般事業

#### 1.4.1 顕彰事業

##### (1) 高橋記念賞

アルミニウム合金地金・同二次地金製造に携わり、技術の向上及び進歩発展等に寄与した現場の技能者9名に対し、高橋記念賞を授与致しました。

##### (2) 労働安全優良事業場表彰

労働安全について優秀な成績をあげた4事業場に対し、表彰(特別賞：2事業場、優良賞：2事業場)を行い、労働安全への努力を促進致しました。

#### 1.4.2 会員の交流事業

##### (1) 協会創立50周年記念行事

令和5年5月17日(水)、霞山会館にて、以下の創立50周年記念行事を実施致しました。

- ① 感謝状贈呈式
- ② 記念講演会
- ③ 記念祝賀会

(2) 懇親会

会員会社、関係機関との親睦を深めるため、以下の懇親会を開催致しました。

① 7月の理事会後の懇親会

令和 5年 7月 19日(水) 屋形船 野田屋

② 1月の理事会後の賀詞交換会

令和 6年 1月 23日(火) 霞山会館

③ 会員懇親ゴルフ会

令和 5年 10月 28日(土) オークヒルズカントリークラブ

令和 6年 3月 30日(土) 茨木カンツリー倶楽部

(3) 懇談会

関係機関、関係団体との連携を深めるため、以下の懇談会を開催致しました。

① 軽金属同友会との懇談会

令和 5年 10月 27日(金) 当協会会議室 (WEB 併用)

② 経済産業省金属課との懇談会

令和 5年 11月 15日(水) 当協会会議室 (WEB 併用)

③ 日本アルミドロス協議会との懇談会

令和 6年 2月 21日(水) 当協会会議室 (WEB 併用)

## 2. 会員の異動状況

(1) 会員数

期首	正会員	24社
	賛助会員	13社
	計	37社
期中入会	正会員	0社
	賛助会員	0社

	計	0社
期中退会	正会員	0社
	賛助会員	0社
	計	0社
期 末	正会員	24社
	賛助会員	13社
	計	37社

### 3. 会議の開催状況

定時総会、理事会、理事懇談会、会長・副会長会議、部会・委員会の開催回数は次のとおりであります。

- (1) 定 時 総 会           1 回
- (2) 理      事      会       10 回
- (3) 会長・副会長会議       10 回
- (4) 部会・委員会
  - ① リサイクル部会       1 回
  - ② 総 務 委 員 会       2 回
  - ③ 技 術 委 員 会       6 回
  - ④ ダイカスト用アルミニウム合金委員会    3 回  
    ((一社)日本ダイカスト協会との合同委員会)
  - ⑤ 需給・原料委員会     1 回
  - ⑥ 労 務 委 員 会       1 回

#### 3.1 第 49 回定時総会

開 催 日	令和 5 年 5 月 17 日	
会 場	霞山会館 牡丹の間	
正会員総数	24 名	
出席正会員	本人出席 10 名 委任状出席 11 名	} 21 名
議 案	5 件承認	
	(1) 議事録署名人選任に関する件	



- (2) 令和4年度事業報告並びに決算報告承認に関する件
- (3) 令和5年度入会金額並びに会費賦課基準案承認に関する件
- (4) 令和5年度事業計画案並びに収支予算案承認に関する件
- (5) 理事及び監事辞任に伴う選任に関する件

### 3.2 理事会及び会長・副会長会議

- (1) 第403回理事会 令和5年4月19日 当協会会議室 (WEB併用)
- (2) 第404回理事会 令和5年5月17日 霞山会館会議室
- (3) 第405回理事会 令和5年6月21日 当協会会議室 (WEB併用)
- (4) 第406回理事会 令和5年7月19日 当協会会議室 (WEB併用)
- (5) 第407回理事会 令和5年9月20日 当協会会議室 (WEB併用)
- (6) 第408回理事会 令和5年10月27日 当協会会議室 (WEB併用)
- (7) 第409回理事会 令和5年11月15日 当協会会議室 (WEB併用)
- (8) 第410回理事会 令和6年1月23日 霞山会館会議室
- (9) 第411回理事会 令和6年2月21日 当協会会議室 (WEB併用)
- (10) 第412回理事会 令和6年3月29日 AP大阪淀屋橋会議室 (WEB併用)

### 3.3 部会・委員会

- (1) リサイクル部会
  - ①第106回 リサイクル部会 令和5年6月29日 当協会会議室
- (2) 総務委員会
  - ①第124回 総務委員会 令和5年4月11日 当協会会議室 (WEB併用)
  - ②第125回 総務委員会 令和6年3月7日 当協会会議室 (WEB併用)
- (3) 技術委員会
  - ①第271回 技術委員会 令和5年5月26日 当協会事務室 (WEB併用)
  - ②第272回 技術委員会 令和5年7月7日 当協会会議室
  - ③第273回 技術委員会 令和5年9月26日 当協会事務室 (WEB併用)
  - ④第274回 技術委員会 令和5年11月10日 富山県民会館会議室
  - ⑤第275回 技術委員会 令和6年1月26日 当協会会議室 (WEB併用)
  - ⑥第276回 技術委員会 令和6年3月22日 当協会会議室 (WEB併用)
- (4) ダイカスト用アルミニウム合金委員会

①第 150 回 ダイオキシン用アルミニウム合金委員会

令和 5 年 7 月 18 日 機械振興会館会議室 (WEB 併用)

②第 151 回 ダイオキシン用アルミニウム合金委員会

令和 5 年 10 月 23 日 機械振興会館会議室 (WEB 併用)

③第 152 回 ダイオキシン用アルミニウム合金委員会

令和 6 年 1 月 24 日 ダイオキシン協会会議室 (WEB 併用)

(5) 需給・原料委員会

①第 14 回 需給・原料委員会 令和 6 年 3 月 12 日 当協会会議室 (WEB 併用)

(6) 労務委員会

①第 90 回 労務委員会 令和 6 年 3 月 13 日 当協会会議室 (WEB 併用)

# 令和5年度正味財産増減計算書総括表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	A 令和5年度予算額	B 令和5年度決算額	A-B 増 減 (予算)	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取入会金	0	0	0	
②受取会費	35,316,000	35,316,000	0	
正会員受取会費	32,976,000	32,976,000	0	
賛助会員受取会費	2,340,000	2,340,000	0	
③事業収益	490,000	234,214	255,786	
技術検定事業収益	0	0	0	
研修会収益	100,000	0	100,000	
標準試料収益	350,000	228,000	122,000	
その他の事業収益	40,000	6,214	33,786	
④受取寄付金	150,000	150,000	0	
⑤雑収益	10,000	1,608	8,392	
経常収益計 (A)	35,966,000	35,701,822	264,178	
(2) 経常費用				
事業費				
人件費	24,279,900	21,474,636	2,805,264	
給料手当	20,229,600	17,798,200	2,431,400	
法定福利費	3,200,000	2,837,986	362,014	
役員退職慰労給付費用	500,000	500,000	0	
役員退職慰労金	0	41,700	△ 41,700	
退職給付費用	210,300	210,300	0	
福利厚生費	140,000	86,450	53,550	
一般経費	18,443,801	15,157,146	3,286,655	
旅費交通費	650,000	360,120	289,880	
通勤費	1,040,000	944,144	95,856	
通信運搬費	440,000	274,282	165,718	
印刷製本費	430,000	268,709	161,291	
リース料	850,000	497,368	352,632	
光熱水料費	550,000	485,931	64,069	
賃借料	4,730,616	4,730,616	0	
諸謝金	1,260,000	1,200,000	60,000	
消耗品費	180,000	44,072	135,928	
会議費	340,000	53,953	286,047	
調査費	960,000	875,604	84,396	
外注費	1,400,000	709,722	690,278	
負担金	315,000	215,000	100,000	
総会費	3,000,000	2,362,414	637,586	
正・副会長会議費	65,000	14,038	50,962	
理事会費	300,000	201,955	98,045	
新年会費	400,000	602,335	△ 202,335	
総合対策費	100,000	47,920	52,080	
労働安全表彰費	210,000	211,641	△ 1,641	
高橋記念賞費	208,967	166,020	42,947	
家賃更新料	394,218	394,218	0	
租税公課	70,000	70,000	0	
雑費	550,000	427,084	122,916	
減価償却費	0	0	0	
予備費	500,000	0	500,000	
経常費用計 (B)	43,223,701	36,631,782	6,591,919	
当期経常増減額 (A) - (B)	△ 7,257,701	△ 929,960	△ 6,327,741	
当期一般正味財産増減額	△ 7,257,701	△ 929,960	△ 6,327,741	
一般正味財産期首残高	59,290,052	59,290,052	0	
一般正味財産期末残高	52,032,351	58,360,092	△ 6,327,741	
II. 正味財産期末残高	52,032,351	58,360,092	△ 6,327,741	

# 令和5年度正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単価：円)

科 目	令和5年度 予算額	令和5年度 決算額	実施事業会計				法人会計
			統計調査	技術調査研究	普及啓発	合計	
I. 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
①受取入金	0	0					0
②受取会費	35,316,000	35,316,000					35,316,000
正会員受取会費	32,976,000	32,976,000					32,976,000
賛助会員受取会費	2,340,000	2,340,000					2,340,000
③事業収益	490,000	234,214	0	234,214	0	234,214	0
技術検定事業収益	0	0	0	0	0	0	0
研修会収益	100,000	0	0	0	0	0	0
標準試料収益	350,000	228,000	0	228,000	0	228,000	0
その他の事業収益	40,000	6,214	0	6,214	0	6,214	0
④受取寄付金	150,000	150,000	0	0	0	0	150,000
⑤雑収益	10,000	1,608	0	0	0	0	1,608
経常収益計 (A)	35,966,000	35,701,822	0	234,214	0	234,214	35,467,608
(2) 経常費用							
事業費							
人件費	24,279,900	21,474,636	5,173,856	5,266,802	1,948,715	12,389,373	9,085,263
給料手当	20,229,600	17,798,200	4,388,360	4,534,146	1,643,474	10,565,980	7,232,220
法定福利費	3,200,000	2,837,986	731,594	687,788	266,107	1,685,489	1,152,497
役員退職慰労給付費用	500,000	500,000	0	0	0	0	500,000
役員退職慰労金	0	41,700	0	0	0	0	41,700
退職給付費用	210,300	210,300	31,650	25,236	30,662	87,548	122,752
福利厚生費	140,000	86,450	22,252	19,632	8,472	50,356	36,094
一般経費	18,443,801	15,157,146	783,422	2,328,296	1,112,477	4,224,195	10,932,951
旅費交通費	650,000	360,120	0	124,900	0	124,900	235,220
通勤費	1,040,000	944,144	254,304	234,517	85,073	573,894	370,250
通信運搬費	440,000	274,282	67,789	56,408	25,809	150,006	124,276
印刷製本費	430,000	268,709	55,121	48,633	20,986	124,740	143,969
リース料	850,000	497,368	128,022	112,952	48,742	289,716	207,652
光熱水料費	550,000	485,931	125,078	110,354	47,621	283,053	202,878
賃借料	4,730,616	4,730,616	0	0	0	0	4,730,616
諸謝金	1,260,000	1,200,000	0	600,000	0	600,000	600,000
消耗品費	180,000	44,072	11,344	10,008	4,319	25,671	18,401
会議費	340,000	53,953	8,551	28,274	3,255	40,080	13,873
調査費	960,000	875,604	0	11,880	838,188	850,068	25,536
外注費	1,400,000	709,722	0	709,722	0	709,722	0
負担金	315,000	215,000	35,000	180,000	0	215,000	0
総会費	3,000,000	2,362,414	0	0	0	0	2,362,414
正・副会長会議費	65,000	14,038	0	0	0	0	14,038
理事会費	300,000	201,955	0	0	0	0	201,955
新年会費	400,000	602,335	0	0	0	0	602,335
総合対策費	100,000	47,920	0	0	0	0	47,920
労働安全表彰費	210,000	211,641	0	0	0	0	211,641
高橋記念賞費	208,967	166,020	0	0	0	0	166,020
家賃更新料	394,218	394,218	0	0	0	0	394,218
租税公課	70,000	70,000	0	0	0	0	70,000
雑費	550,000	427,084	98,213	100,648	38,484	237,345	189,739
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
予備費	500,000	0	0	0	0	0	0
経常費用計 (B)	43,223,701	36,631,782	5,957,278	7,595,098	3,061,192	16,613,568	20,018,214
当期経常増減額 (A) - (B)	△ 7,257,701	△ 929,960	△ 5,957,278	△ 7,360,884	△ 3,061,192	△ 16,379,354	15,449,394
当期一般正味財産増減額	△ 7,257,701	△ 929,960				△ 16,379,354	15,449,394
一般正味財産期首残高	59,290,052	59,290,052					
一般正味財産期末残高	52,032,351	58,360,092					
II. 正味財産期末残高	52,032,351	58,360,092					

注. 事業ごとの人件費及び共通経費の配分率は、令和5年1月～令和5年12月の間の業務記録より算定

# 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I. 資 産 の 部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	46,667,606	47,055,419	△ 387,813
未収会費	0	11,000	△ 11,000
未収金	198,934	0	198,934
前払費用	477,798	493,812	△ 16,014
貯蔵品	984,256	1,116,148	△ 131,892
流動資産合計	48,328,594	48,676,379	△ 347,785
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
役員退職慰労引当預金	500,000	2,458,300	△ 1,958,300
退職給付引当預金	7,808,050	7,597,750	210,300
変動準備積立預金	9,300,000	9,300,000	0
特定資産合計	17,608,050	19,356,050	△ 1,748,000
(2) その他固定資産			
什器備品	5	5	0
建物附属設備	1	1	0
電 話	4,000	4,000	0
敷 金	2,150,280	2,150,280	0
その他固定資産合計	2,154,286	2,154,286	0
固定資産合計	19,762,336	21,510,336	△ 1,748,000
資産合計	68,090,930	70,186,715	△ 2,095,785
<b>II. 負 債 の 部</b>			
1. 流動負債			
未払費用	612,788	195,375	417,413
前受会費	810,000	944,000	△ 134,000
預り金	0	△ 298,762	298,762
流動負債合計	1,422,788	840,613	582,175
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	500,000	2,458,300	△ 1,958,300
退職給付引当金	7,808,050	7,597,750	210,300
固定負債合計	8,308,050	10,056,050	△ 1,748,000
負債合計	9,730,838	10,896,663	△ 1,165,825
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 一般正味財産	58,360,092	59,290,052	△ 929,960
正味財産合計	58,360,092	59,290,052	△ 929,960
負債及び正味財産合計	68,090,930	70,186,715	△ 2,095,785

# 財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	金 額	金 額
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現 金	96,031		
普通預金	37,753,521		
みずほ銀行上野支店	17,220,153		
三菱UFJ銀行上野中央支店	12,631,261		
三井住友銀行上野支店	4,561,084		
りそな銀行秋葉原支店	3,341,023		
郵便振替口座	8,261,116		
郵便局通常貯金	556,938		
(預金合計 46,667,606)			
未収金 年調過納税額還付請求分	198,934		
前払費用 4月分家賃・新聞代他	477,798		
貯蔵品 標準試料	984,256		
流動資産合計		48,328,594	
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
役員退職慰労引当預金	500,000		
三菱UFJ銀行上野中央支店	500,000		
退職給付引当預金	7,808,050		
三菱UFJ銀行上野中央支店	7,808,050		
変動準備積立預金	9,300,000		
みずほ銀行上野支店	3,000,000		
郵便局定額貯金	6,300,000		
特定資産合計	17,608,050		
(2) その他固定資産			
什器備品	5		
建物 附属設備 事務所間仕切り	1		
電 話	4,000		
敷 金	2,150,280		
その他固定資産合計	2,154,286		
固定資産合計		19,762,336	
資産合計			68,090,930
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払費用 労働安全表彰費 他	612,788		
(2) 前受会費	810,000		
流動負債合計		1,422,788	
2. 固定負債			
(1) 役員退職慰労引当金	500,000		
(2) 退職給付引当金	7,808,050		
固定負債合計		8,308,050	
負債合計			9,730,838
正味財産			58,360,092